

黒い下着の女 雷魚（1997）

メディア 映画
ジャンル エロティック ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 75分
初公開日 1997/05/31
公開情報 国映＝新東宝映画
映倫 R

【解説】
過去の暗い出来事を背負いながら生きる男と女の無情な運命を描く愛憎ストーリー。監督は「KOKKURI こっくりさん」の瀬々敬久、脚本は同映画の井土紀州と瀬々の共同担当。出演は新人の佐倉萌、「赤い犯行 夢の後始末」の伊藤猛。
人妻の紀子は、入院中の病院から抜け出してとある地方都市へ出かけ、不倫相手の田辺に会おうとするが叶わなかった。そこで紀子は、テレクラで知り合った裕幸とモーテルで関係を持つ。ところが、紀子はふとしたことから彼を刺し殺してしまう。数日後、紀子は警察から事情聴取を受けることになったが、裕幸と立ち寄ったガソリンスタンドの店員・和昭が嘘の証言をしてくれたおかげで事なきを得る。帰り道、和昭に声をかけられた紀子は、2人がお互いに似たような悲しい過去を持つことを知る。

【クレジット】
監督 瀬々敬久
企画 朝倉大介
衣川仲人
プロデューサー 福原影
原案 瀬々敬久
脚本 井土紀州
瀬々敬久
撮影 斉藤幸一
編集 酒井正次
音楽 安川午朗
助監督 坂本礼
出演 佐倉萌 高原紀子
伊藤猛 竹原和昭
鈴木卓爾 柳井浩幸
穂村柳明 美智子
のぎすみこ 節子
外波山文明 田中
佐野和宏 安藤刑事
岡田智弘 坂田刑事
河名麻衣 洋子
佐々木和也 パジャマの男
吉行由実 看護婦

泉由紀子 子供服の店員